

# 代表・一般質問(要旨)



本会議の録画映像を  
区議会ホームページでご覧いただけます。  
<https://www.gikai-adachi.jp>

# 区政を

に成果をあげている。  
今後の役割は、児童の安全・  
安心な居場所としての役割を果

## 認知症の方と共に暮らす 共生社会実現のために

自由民主党 杉本ゆう 議員



【問】「認知症の人とともに暮らすまちづくり宣言」を行った大牟田市は、2年間かけて修了する認知症コーディネーター養成研修を行っており、これまでに100名以上が修了している。

また、同市では地域包括支援センター等の責任者に同研修修了者の配置を義務付けている。

区でも同様の制度を導入することで、認知症コーディネーターに地域と行政を連携させるリーダーを担わせることができるかと考えるがどうか。

【高齢者】今後も増加が見込まれる認知症の方を地域で見守りながら、行政と現場の橋渡しや地域と行政を連携させるリーダーの育成が必要と考えている。先進事例を参考に、認知症サポーターフォローアップ講座の参加者等を中心に、地域で活躍できる人材を育成していく。



### 重度認知症対応の施設整備を

【問】重度認知症まで進行する

たすとともに、様々な体験機会の提供等を通じて、自己肯定感を醸成することと認識している。

と介護する家族の負担はそれまでより大きくなるため、負担軽減が必要である。区内にも認知症患者に対応できるとうとう施設はあるが、大声を出す等の場

## 足立区議会公明党

### 小さな声に寄り添い安全・ 安心な足立区の構築を!

公明党 くぼた美幸 議員



### 区運営で区民を元気に!

【問】長引くコロナ禍の影響で、区内経済は厳しい環境に置かれており、高齢者を始め区民が元気になるような支援の継続が望まれる。国の地方創生臨時交付金を活用し、どのように取り組むのか区長に伺う。

【区長】都の補正予算を精査して内容が被らない、より有効性のある区独自の施策を展開したい。業種・業態に沿ってアンケート等を行い、実態に即した施策を展開しながら区民の安全・安心や気持ちに添えていく。

### 一歩踏み込んだ物価高騰対策を

【問】我が党は物価高騰に備え、区内経済活性化施策の充実を求める緊急要望書を区長に提出した。物価高騰の影響は保育園や幼稚園等にも出ており、特に幼

合、ほとんどが受け入れてもらえず家族が身動き取れない状況が発生している。

重度認知症でも受け入れ可能な施設等、ハード面の整備について、早急な対策を求めると同時に区の方針を伺う。

【高齢者】重度認知症の方を受け入れ可能な施設として、特別養護老人ホームや認知症グループホーム等がある。今後も高齢者実態調査等で地域のニーズを的確に捉え、受け入れ可能な施設の整備を進める。

【子ども】送迎バスを所有している幼稚園について、ガソリン代に大きな影響が出ていることが確認されたため、同様に影響が見られる光熱水費と合わせ、緊急対策として本定例会に補正予算案を提出した。

また、給食費無償化は来年度の実施に向けて検討していく。

### 支援を増やし、貧困を減らせ

【問】ひとり親家庭への支援では住居支援を充実させる必要がある。ひとり親家庭向けの住宅支援資金に加え、住宅セーフティネット事業を活用する等、公営

住宅に安価で入居できる仕組みを作ってはどうか。

【福祉】セーフティネット事業の活用に関して東京都住宅供給公社と協定を締結し、ひとり親世帯が低廉な家賃で入居できる新規事業を立ち上げていく。

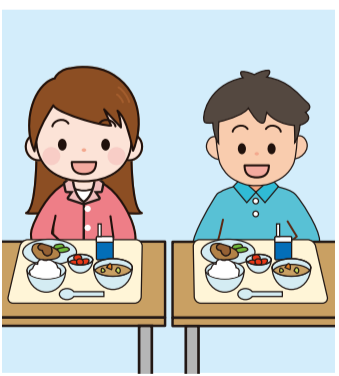
なお、この事業における補助金は本定例会に提出した補正予算案に計上した。

### 竹ノ塚駅付近の方向性は

【問】UR都市機構が公表した居住者向けアンケート調査の結果によると、竹ノ塚第三団地は建物の老朽化が課題であり、建て替えの際に広い公園や文化施設を作ってほしい等の声があった。UR都市機構がストック再生を検討するにあたり、竹ノ塚駅東口駅前広場を含めた周辺地域の大胆な整備を、区として要望すべきではないか。

【都市建設】「ひとが主役」の斬新なイメージをもった広場空間とにぎわいを創出するため、UR都市機構や東武鉄道が所有する資源を活用した大胆な整備の検討を要望し、「竹ノ塚エリア」のイメージ一新に取り組む。

【問】小・中学校の給食費は、障がい児・者への支援の拡充と区中部の課題について



公明党 水野あゆみ 議員



### 自宅でも代読代筆支援を!

【問】居宅介護は代筆に十分な時間が取れず、同行援護についても外出を支援する規定上、自宅での代筆支援ができない。目の不自由な方が自宅等で受けら

全国で既に76自治体において無償化されている。

①足立区で小・中学校の給食費を無償化した場合、予算規模はどの程度になるのか。  
②区では給食費について、コロナ禍における保護者負担軽減や就学援助等を実施しているが、現状において区はどの程度負担しているのか。

③我が党は以前より小・中学校の給食費無償化の要望を重ねてきたが、今後の方向性を伺う。

【教育長】①すべての小・中学校の児童・生徒の給食費を無償化した場合、予算規模は約24億円を見込んでいます。  
②現時点での公費負担額は約9億8千万円である。  
③計画している学校改革や必要な教育施策の実現等、様々な課題を踏まえ、将来的な財政負担を見極めて慎重に検討していく。

れる代読代筆支援が必要と考えるがどうか。  
【福祉】障害支援区分1以上の受給者証を持ち、自宅での代読代筆支援が必要な方には必要性を確認し、家事援助の支給決定

時間に加えるようにする。



### 同行援護に実効性を

【問】視覚障がい児・者の同行援護では、経済活動にかかると出や通年かつ長期にわたる通学等が対象外だが、より実効性のある支援にすべきではないか。  
【福祉】重度障害者等就労支援特別事業の来年度中の開始を目指しており、その中で通勤時の同行援護が利用できるよう支援を検討していく。

【問】小学校では医療的ケアのために、医療的ケア児がバリアフリートイレに横にならなければいけない。バリアフリートイレに赤ちゃんベッドについては、小学生は使用できない。小学生が寝られる大きさのベッドの導入も必要ではないか。  
【げんき】コンパクトで取り扱いはしやすい、可動式のベッドの導入を検討していく。

### 区の未利用地を有効活用せよ

【問】地元地域の消防団から、今まで使用していた訓練場所が改修工事で使えなくなり、操法大会の訓練ができないとの相談があった。消防団の訓練場所として、区の未利用地や中学校校庭等を貸し出してはどうか。  
【総合防災】利用条件に合致する場合、各消防団の要望に応じ貸し出しをしていく。